平成３０年度　平川市橋梁等定期点検結果(15m以上のもの)

橋梁名	橋梁名 ﾌﾘｶﾞﾅ	路線名	架設年次	橋長	幅員	点検実施年度	橋梁全体の判定区分	点検所見
切明橋	ｷﾘｱｹﾊﾞｼ	葛川切明線	1995	23	8.3	30	Ⅰ	
不動橋	ﾌﾄﾞｳﾊﾞｼ	古懸不動野線	2015	50	10.5	30	Ⅰ	
井戸沢橋	ｲﾄﾞｻﾞﾜﾊﾞｼ	井戸沢大木平線	1971	39	4.8	30	Ⅰ	
柏木町柳田高畑橋	ｶｼﾜｷﾞﾏﾁﾔﾅｷﾞﾀﾞﾀｶﾊﾀｹ	柏木町柳田高畑1号線	1973	17	3.7	30	Ⅲ	防食機能の劣化（塗装）
本町富岡南柳田3号橋	ﾓﾄﾏﾁﾄﾐｵｶﾐﾅﾐﾔﾅｷﾞﾀﾞｻ	本町富岡南柳田3号線	1977	17	4.3	30	Ⅰ	
杉館滝元橋	ｽｷﾞﾀﾞﾃﾀｷﾓﾄﾊﾞｼ	杉館滝元3号線	1973	16	4.3	30	Ⅲ	防食機能の劣化（塗装）
御仮屋橋	ｵｶﾘﾔﾊﾞｼ	碇ヶ関白沢２号線	1971	21	3.4	30	Ⅲ	張出床版や橋台にCo剥離、断面欠損、鉄筋露出

各判定区分に対応した状態

区　　分	状　　態
Ⅰ　健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
Ⅱ　予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
Ⅲ　早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
Ⅳ　緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。